

THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

イマジン ローターリー



クラブの未来を描き
ロータリーを楽しもう

RI会長 ジェニファーE・ジョーンズ 2022～2023

富津中央RC会長 須藤 隆

国際ロータリー 第2790地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

No.2683 第4回例会 2022. 7. 28

点 鐘：須藤 隆 会長

進 行：朝月真次郎 SAA 飯島由美 副SAA

ソング：それでこそロータリー

会長挨拶

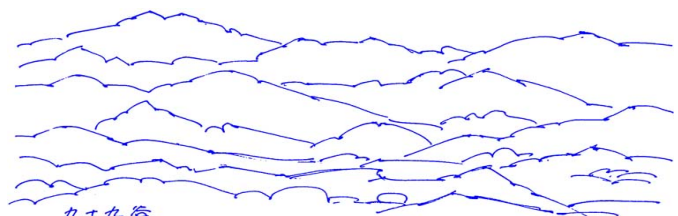
須藤 隆 会長



皆さんこんにちは。7月に入ってからコロナ感染が急拡大し、先週あたりから過去最大の感染者数を連日更新して、収まる気配がありません。病床のひっ迫度が増してきていると報道されています。先週の理事会でマザー牧場での夜間例会の実施可否について話し合いました。ほとんどの理事の方は、できれば是非実施したいとの希望をもっておりましたが、現状の感染状況と、これからの推移を考えると中止はやむを得ないとの結論に達しました。従って通常例会も休会とし、来週からは2週連続休会となります。それにしても第7波の感染数の多さに驚きます。一般的にウイルスは、変異を重ねる過程で毒性が弱まり、感染力が強まると言われております。このことから何回も変異を重ねた新型コロナウ

イルスは毒性が弱まり、たとえ、感染しても、毎年数千万人もの人が罹る風邪のような軽症ですむようなところに落ち着くとされておりまして。その証拠にこのところ著名人のコロナによる死亡報道を全く聞かなくなりました。ただ、感染力の強いコロナは生き残り、すぐにコロナが無くなることはないようです。したがって、私たちはコロナが無くなることを期待するのではなく、コロナは続くとの前提で、如何にコロナと共存するかを考えるしかなさそうです。コロナの話はこのくらいにして、ロータリーの話をちょっとだけします。皆さん地区ロータリーのホームページをご覧になったことはあるでしょうか。インターネットで「国際ロータリー第2790地区」で検索すると2790(千葉)地区のホームページが見られます。ホームページには今年度の予定や報告、各種資料、クラブ一覧や、RI会長やガバナーの所信表明等がアップされています。その中には「MY ROTARY」のサイトがあり、これに登録するとロータリーの豊富な資料・情報収集やニュースレターが無料で購読できるほか、世界中のクラブの現況が分かり、世界のロータリアンとつながることができます。私は、9年前の会長の時に登録してあったので久しぶりに、ログインしてそのサイトに入ろうとしましたが、パスワードが一致していないとの理由でつながりませんでした。パスワードを新たに設定して新規に登録しようとしたのですが、過去に一度登録してあると勝手にパスワードを変えて登録することができないとのことでした。再登録するためにガバナー事務所にその方法

〒293-0043 富津市岩瀬 841-3
いち川旅館
Ichikawa ryokan
841-3 Iwase Futtsu-shi Chiba-ken,
293-0043
Tel. 0439-65-0177 Fax. 0439-65-0178
URL <https://futtsuchuo-rc.org>



を確認したところ、MY ROTARYへのアカウント作成はロータリーの日本事務局が扱っているとのことで、日本事務局と電話で確認したら、以前登録してあったアカウントを削除する必要があるとのことで、登録済みのアカウントを削除してもらい、指示された手順に従って登録を済ませ、MY ROTARYにアクセスできるようになりました。今回10月のガバナー訪問での協議会に先立って、各クラブのMY ROTARYへの登録状況を回答する事前アンケートがガバナー補佐から届いております。当クラブでMY ROTARYに登録している方が何人いるか定かではありませんが、皆さんも是非、地区のホームページをご覧になって、MY ROTARYに登録されたら如何でしょうか。

幹事報告

相川 恵津子 幹事

皆さんこんにちは。先週は新年早々お休みを頂きご迷惑をお掛けしました。特に岡元さんには急をお願いをしましてお手数かけました。私事ですが、孫が夏休みに入りまして学童保育が週3回なので2日会社に出てきます。娘と2人で代わりばんこに見ていますが、1日見るのはしんどいです。

1. コーディネーターニュースNO. 1とNO. 2
2. ガバナー事務所夏季休業のご案内
3. 地区大会の出欠

活動計画発表

高橋 裕之 会員増強委員長



増強なくては会の存続が出来ないので、可能であれば、いち会員がひとり勧誘するというような形でご協力いただければと思っております。現在三十

数名の会員数ですが、今後40、50名と増やしていければ活動も活発になりますし、予算的にもゆとりができると思いますので、今年度も皆様のご協力を宜しくお願いします。

栗原 典子 奉仕プロジェクト委員長



活動計画書にも記載がございますが、副委員長並びに各担当部長を中心に目標達成に励んで参ります。こども食堂についてですが、パンフレット作成につきまして平野会員、岡元会員に大変ご尽力をいただき一部訂正をし、完成となります。また当初の300部から500部の作成に変更となりました。8月のこども食堂はお休みに、次回は9月9日(金)となります。お手伝いのご協力も是非いただけると幸いです。宜しくお願いします。

榎本 守男 ビジョン策定委員長



ビジョン策定委員会は、長期的な目指すゴールを策定する委員会です。当委員会としては、5年後のゴールを考えています。予定している会員の意識調査については、朝月SAAが7月に実施された会員アンケートの結果を分析し数値目標の設定し各委員会の下期の活動計画に反映して頂きたいと思っております。須藤会長・高橋増強委員長は、会

員数50名・女性会員倍増を共に設定されています。5年後、この目標に達成する為には、最低1年間に6名の新会員の入会が必要となります。クラブの活性化の為にも、会員一人一人の協力が必要です。そして富津中央RCクラブの伝統を継承し、積極的に社会貢献できるクラブでありたいと思います。新ビジョンの策定については、11月末までに策定を完了したいと考えております。会員の皆様のご意見を随時賜りたいと思います。宜しくお願いします。

卓話

『研修リーダーとして』

若鍋 武良 会員



今月入会された久保会員には、須藤会長から額入りの「四つのテスト」の色紙が贈られました。私も12年前、当時の志波会長から色紙だけの「四つのテスト」をいただいたことを思い出します。「四つのテスト」は、2つの標語「超我の奉仕」"Service Above Self"、"最もよく奉仕する者、最もよく報われる" He profits most who serves best." と共にロータリアンの指針として尊重されています。

(1)「四つのテスト」の発案者 「四つのテスト」の発案者は、シカゴのロータリアンのハーバート・J・テラーです。テラーはアメリカの実業家で、彼は1893年にミシガン州ピックフォードで、敬虔なクリスチャンの両親の家庭に生まれました。大学卒業後、シカゴを中心として実業界で活躍し、1929年には有名な食品会社シカゴ・ジュエル・ティー社で取締役副社長となった。次期社長候補であったが、1932年に破産寸前状態にあった調理器具メーカーの会社クラブ・アルミニウム製品会社の再建を依頼された。1930年代の世界恐慌のさなか、同社は多額の

負債をかかえ、倒産の瀬戸際にあったが、彼はこの事業を引き受け、4項目からなる簡明な倫理指針を考案し、危機に瀕した同社を救った。この時の指針は、後に国際ロータリーによって採用され(1943年)、「四つのテスト」として広く知れ渡ることになった。

【ハーバート・テラーの略歴】

1893年:4月18日:アメリカミシガン州Pickfordに生まれる

1940年:シカゴ・ロータリークラブの会長に就任

1942年:「四つのテスト」を使う権利を国際ロータリーに与える

1954~55年:国際ロータリー会長に就任、ロータリー創立50周年記念行事を開催

1978年5月3日:85歳で逝去

(2)時代背景 シカゴと世界恐慌 ハーバート・テラーが活動の本拠地としたイリノイ州シカゴは、19世紀初めまではミシガン湖畔の牧畜等の小さな交易所であった。が、1850年代にミシガン運河・鉄道の開通で発達し、南北戦争を契機に飛躍、20世紀初頭には一大商工業都市に発展していた。しかし、他のフロンティア(開拓地)の街同様、1929年のウォール街の株暴落に始まった大不況(世界大恐慌)で、多くの会社が倒産し、失業者が溢れ、一部無法状態と化し、労働者のモラルが欠如したと言われます。ハーバート・テラーが勤労者の倫理指針として「四つのテスト」を誕生させたのは、このような歴史的背景があったのです。

(3)「四つのテスト」の解釈 FOUR-WAY、TESTは共に単数形であり、四つのバラバラなテストでなく、「四つの項目で一組のテスト」と考えられている。FOUR-WAY TESTの日本語訳については、簡潔で分かり易いもの、疑問体のもの(反語を避け、また誓言的でないもの)、ロータリアン以外の方、特に中学生程度の若者にも難解でないもの)という基準で訳がつけられたようです。(『ロータリーの友』(2003年10月号))

(4)まとめ 「四つのテスト」は、①四つの簡単な質問から成る全ての人間関係の尺度であり、②人に要求するものではなく自分自身の反省の具とするも

のとしてとらえられている。「四つのテスト」の発案者ハーバート・テラーは、自叙伝の中でロータリーのついて次のように述べています。ロータリーの定義「ロータリーとは、友情を育み、人と社会を作り、世界各国の間に善意と友情を芽生えさせる団体である」「ロータリーの精神・信条は常に変わることなく「超我の奉仕」(Service Above Self)に尽きる。つまり、人づくり、人格者を育てること」(『我が自叙伝』第八章 人々にもその通りにせよ p109~111) 参考資料

1. ハーバート・テラー著『我が自叙伝』(訳 菅野多利雄)
2. 「四つのテスト その由来をひもとく」(「ロータリーの友」2003年10月号)
3. 「ハーバート・テラーの『我が自叙伝』を読んで」(RI2720地区)
4. 小説「フォアウェイ・テスト」(大阪ロータリークラブ、1973. 2)参考資料よりの抜粋(逸話)
 - ・1954年に大阪ロータリークラブは、「四つのテスト」をバナーに印刷した日本で最初のクラブとなった。
 - ・にわか雨に降られてしまった通勤客たちに傘を貸し出すプロジェクトを開始しましたが、ある会員は、通勤客が借りた傘を返してくれるかどうか自信がありませんでした。そこで、別の会員が傘の内側に「四つのテスト」を印刷することを提案しました。数か月後、傘は数多くの人たちに利用され、すべて返却されました。
 - ・論語の三省、ロータリーの四省

2500年前の昔、孔子の言葉「我 日にわが身を三省す三枝忠ならざるか。朋友と交わりて信ならざるか。習わざるを傳えしか。」 論語は三省。
 - ・“Four-Way”は複数でなく単数で書いてあり、かつ、ハイフンで連結された一語になっている。Four-way とは四つ辻であって、四本の道路ではない。このテストは四つ辻に来た時、一旦歩みを止めて、右へ行くべきか、左にすべきかと、正しい進路を求めて思いめぐらす意味。
 - ・「四つのテスト」の終局の狙いは立派な人間作りにあります。まず心の中で考えることが常に立派でなければならない。心は邪悪でも、言葉や言動

だけは立派に見せかけることもあり得る。テラーはそれゆえ、言行よりも先に心の中の考え方を正しくあらしめるために“we think, say or do”と書いている。日本語の「言行はこれに照らして」では、この第一番に大事な”think”が日本語訳では省略されていて残念だ。(大阪ロータリークラブ)

ニコニコBOX

渡辺哲夫 親睦担当部員

>*

- 相川恵津子 先週はお休みさせて頂き、岡元会員にはご迷惑をおかけしました。又、三枝会員より句集を頂きありがとうございました。
- 栗原典子 遅くなって申し訳ありません。三枝会員、句集ありがとうございました。父が喜んでおります。
- 小野恒靖 三枝先生の句集「梅が香」「周恵の里」「泉を汲む」が新千葉新聞に大きく掲載されていました。
- 若鍋武良 卓話をさせて頂いて
- 久保顯彦 若鍋会員の卓話を聞くことが出来幸せです。
- 渡辺 務 本日のロータリーの友(15頁)に三枝会員の句を見つけて

白石幸久、高橋裕之

三枝会員より句集を頂きましてありがとうございます。

* >1,000円

8,000円

出席報告

白石幸久 出席担当部長

区分	会員数	出席	欠席	MUp	出席率
今回	22/31	12	10		70.96%
前回	21/31	11	10		67.74%
前々回	23/32	12	11		71.87%